

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 16 年 9 月 16 日 (2004.9.16)

【公開番号】特開 2002-35260 (P2002-35260A)
【公開日】平成 14 年 2 月 5 日 (2002.2.5)
【出願番号】特願 2000-220849 (P2000-220849)
【国際特許分類第 7 版】
A 6 3 F 7/02
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 1 1 A

【手続補正書】
【提出日】平成 15 年 9 月 3 日 (2003.9.3)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

賞球払出の作動契機となる入賞領域と、図柄表示領域を有する図柄表示装置と、賞球払出及び図柄表示装置の表示図柄変動の作動契機となる始動領域とを遊技領域内に有し、始動領域に遊技球が入賞すると、図柄表示装置の図柄表示領域に表示される表示図柄を変動して停止し、この停止図柄を大当りの図柄とする場合には、大入賞装置を遊技球の入賞検出が可能な状態とするパチンコ遊技機において、
始動領域以外の前記入賞領域は、入賞球が通過後そのまま遊技盤の前面を流下する通過式とし、始動領域の位置に開口を設け、該始動領域に入賞した遊技球は、遊技盤の裏面へ導かれるようにし、さらに始動領域の下方に水平方向に延びる横長構造の大入賞装置が配置され、この大入賞装置は、遊技球の通過を検出するカウントスイッチを備えた遊技球が常時通過可能な通過ゲートを有し、さらには通過ゲートを通過した遊技球はアウト口へ導かれるものとしたことを特徴とするパチンコ遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 1
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】本発明は遊技機、特に複数の入賞領域および始動領域が配置された遊技領域に遊技球を発射装置から発射して、これら入賞領域または始動領域に入賞させて遊技するパチンコ遊技機に関する。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 0
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 1 0】

【課題を解決するための手段】本発明は、賞球払出の作動契機となる入賞領域と、図柄表示領域を有する図柄表示装置と、賞球払出及び図柄表示装置の表示図柄変動の作動契機となる始動領域とを遊技領域内に有し、始動領域に遊技球が入賞すると、図柄表示装置の図

柄表示領域に表示される表示図柄を変動して停止し、この停止図柄を大当りの図柄とする場合には、大入賞装置を遊技球の入賞検出が可能な状態とするパチンコ遊技機において、始動領域以外の前記入賞領域は、入賞球が通過後そのまま遊技盤の前面を流下する通過式とし、始動領域の位置に開口を設け、該始動領域に入賞した遊技球は、遊技盤の裏面へ導かれるようにし、さらに始動領域の下方に水平方向に延びる横長構造の大入賞装置が配置され、この大入賞装置は、遊技球の通過を検出するカウントスイッチを備えた遊技球が常時通過可能な通過ゲートを有し、さらには通過ゲートを通過した遊技球はアウト口へ導かれるものとしたことを特徴とするパチンコ遊技機である。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

かかる本発明のパチンコ遊技機によると、遊技盤の始動領域の位置に開口を形成しており、始動領域への入賞球を遊技盤の裏面へ導く。また、始動領域の下方に複数の入賞領域を有する大入賞装置が配置される。また、各入賞領域は、遊技球が通過可能な開口と、この開口と位置合わせされた開口を有する入賞検出スイッチとにより構成される。